

# 処方箋

カルテ番号		発行	年	月	日
病名					
処方	<ul style="list-style-type: none"><li>・薬剤名（一般名）：メチルエルゴメトリン</li><li>・英名：MethylErgometrine</li><li>・分類：子宮収縮薬</li><li>・分類（略称）：子宮用薬</li><li>・用法：経口（錠）、注</li><li>・表示区分：劇薬</li></ul> <p>[禁忌・慎重投与]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・禁忌：妊婦・妊娠の可能性のある者、児頭娩出前、麦角アルカロイドの過敏症既往歴、重篤な虚血性心疾患またはその既往のある者、敗血症患者、CYP3A4 阻害作用を有する薬・5-HT 1 B/ 1 D 受容体作動薬・エルゴタミン含有製剤を服用中の患者</li></ul> <p>[作用]</p> <p>子宮平滑筋を選択的に作用し持続的に収縮させることで、子宮血管を圧迫し止血する。</p> <p>[適応]</p> <p>以下の場合における子宮収縮の促進並びに子宮出血の予防と治療</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・胎児娩出前後・弛緩出血・子宮復古不全・帝王切開術・流産・人工妊娠中絶</li></ul> <p>[副作用]</p> <p>心筋梗塞、狭心症、冠動脈攣縮、房室ブロック、発疹、動悸、頻脈、静脈血栓、頭痛、悪心、多汗等</p> <p>豆知識（国試対策事項や使用の注意等）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●バッカクキンの菌核より単離された。</li><li>●トリプトファン由来のインドールアルカロイドである。</li><li>●エルゴメトリンと比較して子宮収縮作用が強く、持続時間も長い、血圧上昇作用は弱い。</li><li>●麦角アルカロイド共通の母核であるリセルグ酸から合成された化合物として LSD がある</li></ul>				